

# Interview

楽団員インタビュー Vol.62

## 人を惹きつける音色と 豊かな歌心が オーボエの魅力

オーボエ 土屋 愛菜

Aina Tsuchiya, Oboe



### ◆オーボエを始めたきっかけは？

きっかけは中学校の吹奏楽部です。2年生まではチューバを担当していましたが、オーボエの子が転校してしまった時に部内で募集があり、真っ先に手を挙げました。最初は「木管楽器をやってみたい!」という興味から始めましたが、ここまで続けるほど夢中になってしまいました。

### ◆オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは？

オーボエを始めてから自然と興味がオーケストラに向くようになりました。初めて生のオーケストラの演奏を聴いた時に、その響きに感動し音楽の道を志しました。一番大きなきっかけは音大に入ってからプロオーケストラにエキストラとして呼んでいただいた事です。一流の奏者に囲まれてガチガチになりながら演奏した時は心が折れそうになりましたが(笑)、実際にオーケストラの中に入って聴く音の迫力や表現力の豊かさに感動し、自分もプロになる!と確固たる気持ちになったのを覚えています。

### ◆好きな作曲家・曲はありますか？

たくさんいますが特に挙げるとすれば、やはりモーツァルトです。室内楽、交響曲はもちろん、オペラも大好きです。

### ◆オーボエの魅力は何ですか？

人を惹きつける音色と豊かな歌心だと思います。ここぞ!という時にオーボエやイングリッシュホルンのソロが出てくると、オーボエ奏者で良かった

と思います。

### ◆好きなオーボエ奏者はいますか？

師匠の元読売交響楽団首席奏者の辻功氏です。演奏はもちろん、奏者としての品格や立ち振る舞いなど永遠の憧れです。

### ◆使用している楽器について教えてください。

オーボエはマリゴ901Cというコンポジットのモデル、イングリッシュホルンはロレーのlowHのスタンダードモデルです。

### ◆山形でお気に入りのもの、場所はありますか？

肉そばが好きで休日にお店を探して巡るのがマイブームです。山形の日本酒とワインと焼肉も好きです。

### ◆趣味や特技はありますか？

料理が趣味です。和食でも洋食でも割と何でも作ります。パン作りにはまっていた時期もあります。オーボエと一緒に手のかかるものほど楽しいです。

### ◆最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

いつもご来場いただきありがとうございます。山形は素晴らしい自然に溢れていて、人はあたたかく、素敵な環境で演奏ができることを本当に嬉しく思っています。山響の一員として良い音楽をお届けできるように精進していきますので、これからもよろしく願いいたします。